

津山市議会ってどんなところ？

しら つやましきかい
調べてみよう！ 津山市議会のこと

- 1 市議会議員ってなに？
- 2 市民と市議会と市長の関係は？
- 3 市議会のしくみはどうなっているの？
- 4 議会の進め方はどうなっているの？
- 5 市民の願いはどうやって議会に届ければいいの？
- 6 話し合いの様子を見ることはできるの？
- 7 これまでの話し合いの記録を見ることはできるの？
- 8 津山市議会の活動状況を知るには？

津山市議会について、わからないこと、もっと聞きたいことがあれば、

議会事務局まで連絡してください。

津山市議会事務局 〒708-8501 津山市山北520

電話：(0868) 32-2140

FAX：(0868) 32-2160

電子メール：gikai@city.tsuyama.lg.jp



1. 市議会議員ってなに?

津山市をもっと住みやすいまちにするには、どうしたらよいでしょうか。

小学校では、クラスのことはクラス全員で話し合って決めます。

同じように、津山市に住んでいるみんなで意見を出し合って考えるのが、

本当は一番よいやりかたです。

でも、津山市には約10万人の人が住んでいます。

そんなにたくさんの市民が、一度に集まって話し合うのは大変です。

そこで、18歳以上の津山市民が選挙をして、

わたしたち市民の代表者を選んで、

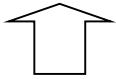
その代表者が集まって話し合うことにしているのです。

この代表者を「市議会議員」といい、

話し合いをするところを「市議会」といいます。



市議会議員は市民の代表



(1) 議員の数・・・・ 条例(=市のきまり)で決められています。

いま津山市議会では25人です。

(2) 議員の任期・・・・ 4年

(3) 議員になれる年齢・・・・ 25歳になると、選挙に立候補できます。

(4) 議長と副議長

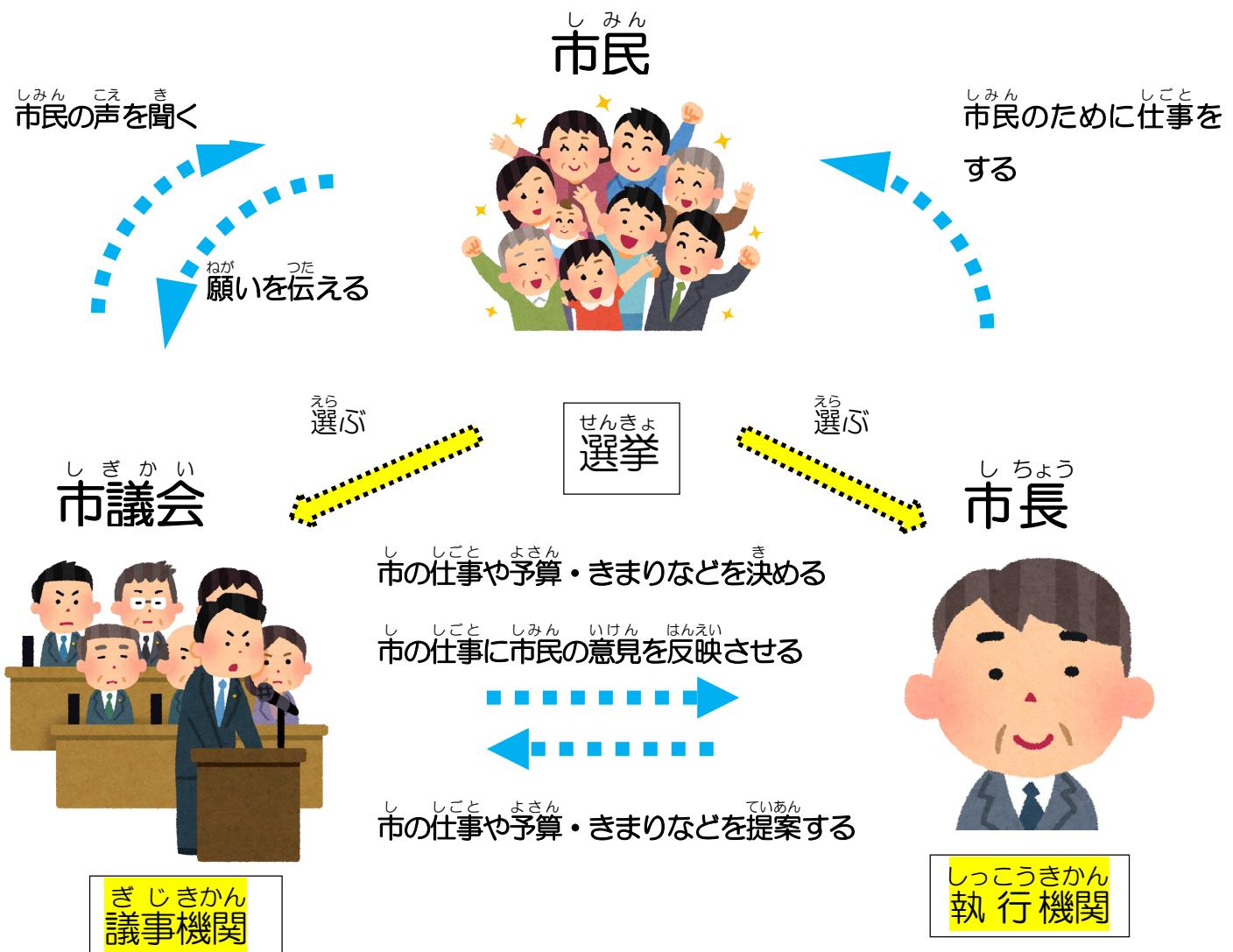
議長・・・ 本会議などの進行役をします。

市議会の代表としていろいろな会議や行事に出席します。

副議長・・・ 議長を助ける役割をします。

議長が出張などでいないときは、議長の代わりをします。

2. 市民と市議会と市長の関係は?



市役所は、市民の生活のために大切な仕事（例えば、道路や学校を造ることなど）

をしています。この仕事を「市政」といいます。

市政には、市民の意見が十分反映されなければなりません。

市民は、選挙で選んだ代表者の市議会議員や市長に市政を任せることになります。

市議会は、市政の進め方を決めたり、市政が市民のために正しく行われているかを確かめたりする仕事をしていて、これを「議事機関」といいます。

市議会で決めた市政の進め方を守って、実際に仕事をするのが、市長や教育委員会などです。これを「執行機関」といいます。

市議会と、市長などの執行機関は、対等の立場でおたがいによく話し合いながら、津山市をよりよいまちにするために努力しています。

市長や、市議会議員は、

市民のために大切な仕事を
してくれているんだね。

わたしたちも、18歳になったら、

ちゃんと投票に行かなくちゃね！！



3. 市議会のしくみはどうなっているの?

(1) 定例会と臨時会

市議会には、定例会と、臨時会があります。

定例会・・・毎年、3月・6月・9月・12月の年4回、定期的に開かれます。

臨時会・・・定例会以外に、特に必要があるときには臨時会を開きます。

(2) 本会議と委員会

★本会議

定例会や臨時会で、議員全員が

議場に集まって話し合う会議を

本会議といいます。

本会議では、津山市の仕事、

お金の使い方、大切なきまりなどを決めます。

★委員会

本会議だけでくわしいことまで話し合いをしていると、たくさんの時間が

かかります。そこで、本会議とは別に、何人かの議員がグループを作り、

市の仕事を分けて専門的に話し合いをする会を作っています。

これが「委員会」です。

委員会には、常任委員会・議会運営委員会・特別委員会があります。



《本会議のようす》

①常任委員会

津山市には、4つの常任委員会があります。

議員は、必ず次のどれかの常任委員会のグループに入っています。

【総務文教委員会】

市政全体の計画や税金の使いみち、教育などについて話し合います。

【厚生委員会】

健康で安心な生活のためにはどうすべきかについて話し合います。

【産業委員会】

農業や林業、商工業、観光などについて話し合います。

【建設水道委員会】

道路や上下水道の整備など、まちづくりの進め方を話し合います。

②議会運営委員会

本会議などの進め方やルールを決めます。



《常任委員会のようす》

③特別委員会

議会の活動で特に重要なことを話し合うために作られている委員会です。

今は、議会を活性化させるための特別委員会と、広報に関する特別委員会があります。

4. 議会の進め方はどうなっているの?

ほんかいぎ 本会議

★本会議が開会されます。

(半分以上の議員の出席が必要です)



★議案(執行機関が「こうしたい」ということ)を本会議に提案します。

★市長または副市長が、議案を提案した理由や内容を説明します。

★議員が議案の内容などについて質問し、市長や部長などが答えます。

★議案を、委員会のグループ別に分けて、審査をお願いします。

いいんかい 委員会

★市の担当者が議案について説明します。

★出席委員が、議案についてくわしく調べて話し合います。

★議案に賛成か反対か、委員会での考え方を決定します。

ほんかいぎ 本会議

★委員会で話し合った結果を報告します。

★委員会の報告をもとに話し合います。

★議案に賛成か反対かを最終決定します。

★本会議を閉会します。

表決を締め切りました

1 勝浦正樹	2 高橋寿治	3 村上祐二	4 広谷桂子	5 政岡大介	6 河村美典
7 三浦ひらく	8 中村聖二郎	9 安東伸昭	10 政岡哲弘	11 中島完一	12 原行則
13 村田隆男	14 金田稔久	15 田口浩二	16 秋久憲司	17 近藤吉一郎	18 津本辰己
19 松本義隆	20 美見みち子		22 竹内靖人	23 河本英敏	24 西野修平
25 竹内邦彦	26 吉田耕造	27 森岡和雄	28 国田康弘		議長岡安謙典

賛成 13 反対 14 表決総数 27

さいしゅうけってい さいけつがめん
※最終決定の採決画面

しゃしん れいわ ねん がつきかい
(写真は令和3年3月議会のもの) »

※本会議の開会から閉会までは、およそ25日程度かかります。

5. 市民の願いはどうやって議会に届ければいいの？

市政について、「こうしてほしい」と思う要望や意見を、文書にして、議員をとおして市議会に出すことができます。これを「**請願**」といいます。

請願として提出されたものは、その内容を調べて議会で話し合い、その結果採択された場合は、市政に反映できるよう努めます。

また、議員をとおさずに、市議会に直接文書を出すこともできます。

これを「**陳情**」といいます。

そのほか、市議会が主催する議会報告会(意見交換会)でも意見をお聞きしています。

6. 話し合いの様子を見ることはできるの？

本会議や委員会で話し合いをしているところを見学することができます。

これを「**傍聴**」といいます。車いすでの傍聴もできます。

また、本会議の様子は、テレビ津山の放送（録画中継）や、インターネットでの

生中継でも見ることができます。



← 《議場の傍聴席》

写真の一般席(71席)のほか、

車いすの方などが傍聴できるスペースもあります。



《実際に傍聴されている様子》 →

本会議は、事前に申し込みをしなくとも、

だれでも傍聴できます。

7. これまでの話し合いの記録を見ることはできるの？

ほんかいぎ ないよう かいぎろく きろく つやましきかいじむきょく ほかん
本会議の内容は「**会議録**」に記録し、津山市議会事務局で保管しています。

かいぎろく こうかい つやましきかい
「**会議録**」は公開していますし、津山市議会のホームページで、いつでも、
み 見ることができます。

8. 津山市議会の活動状況を知るには？

つやましきかい かつどうじょうきょう し ねん かい ぐたいてき
津山市議会の活動状況を市民にお知らせするために、1年に4回、具体的には、

がつ がつ がつ がつ しきかい あいしょう はこう
2月・5月・8月・11月に、**つやま市議会**だより（愛称「みんちゃい」）を発行し、

こうほうつやま いっしょ しない かくかてい くば
「広報津山」と一緒に、市内の各家庭に配っています。

つやましきかい ないよう み
また、津山市議会のホームページでも内容を見ることができます。



← 《つやま市議会だより「みんちゃい」》

あの質問 その後どうなった！？

みんちゃい3号より (平成28年12月定例会)

「つやま材木大学校」の目的と効果は？

その時の答：事業と産業、福島人材など、人材育成の仕組みをまちなかに構築することで、運用できるなら活性化に寄与するものと考える。

その後の状況：昨年10月に「津山ちからかどり」として開催された「津山ちからかどり」の開催地として、ツンドラープール、プロジェクトディイン構造、女性やじニア、子育向に構築などを構成してメニューによる産業・社会人材の育成に取り組んでいる。

防災FMラジオを利用した、行政情報を活用したことの現状状況は？

その時の答：市や行政情報係の担当者、情報連携課の多忙化などが問題である。エフエムつやまと津山市内、経営者等について、年内「協議を進めていく」。

その後の状況：平成29年4月1日～7月31日まで、毎週

午後3時30分～午後6時30分～に

5分程度、自動的に通常音楽で起動し、行政情報を放送した。8月1日からは放送日を縮め、毎日放送している。

危機看護員会

【津山市】危機看護員会

【津山市】G-O危機看護員ネットワーク

【津山市】防災訓練会

【津山市】組織について

【津山市】組織について